

八日市高等学校 PTA会報



じ きょう や まづ じ しゅ きょう どう
自彊不息 自主協同

発行／八日市高等学校PTA

東近江市八日市上之町1番25号 ☎0748(22)1515

印刷／株式会社デジ・プリント滋賀



子どもたちの笑顔と未来のために！

PTA会長 山本 直彦

本年度PTA会長を務めさせていただくことになりました山本直彦と申します。会員の皆さまには日頃から本校のPTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年度は、ようやくコロナ禍から抜け出し、制限のない学校生活やPTA活動ができるようになってきました。しかしながら、長きにわたり続いた様々な制約により生活様式や学校生活は大きく変容してしまい、すべてを元通りに戻すことが難しくなっております。

す。歯がゆさを感じながらも、この状況を好機ととらえ、変えていけるところは変えていき、残すべきものはしっかりと元に戻していくことで、今まで以上に良い活動ができるよう、検討を進めてまいります。

そしてなにより、子どもたちにとってコロナと過ごした3年超の間は、外出自粛から始まり、学校行事の中止や縮小、ソーシャルディスタンスや黙食など、子ども同士の交流の機会や体験の機会を減らす結果となってしまいました。子

どもたちがこれから先の高校生活において、本校が伝統的に大切にしている「自主協同」の精神を存分に身をもって感じとってもらえるよう、支援もできればと考えております。

また、大学の視察研修や卒業生と語る会などの機会をとおして、保護者同士が意見を交わし、情報交換をしていただくことで、日頃抱えている不安や問題の解消につなげていただければと考えております。ぜひ多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

結びになりますが、PTA活動が子どもたちの笑顔と輝ける未来につながることを祈念しご挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

八日市高校の魅力化・特色化

地域との連携3

校長 高橋 義昭

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育の振興と充実にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。5月8日から新型コロナウイルス感染症は5類感染症に位置づけられ、新しいフェーズに入りました。ようやく学校にもコロナ以前の教育活動が戻りつつあります。

さて、国は、「令和の日本型学校教育」の中で、県も「これからの県立高等学校の在り方について」の中で高校の普通科改革を取り上げ

ています。いわば、普通科の特色化です。本校では、それを受け2つの校訓「自彊不息」、「自主協同」と教育目標をベースにスクールミッション（社会的役割等の明確化）、スクールポリシー（高等学校の入口から出口までの教育活動の指針）を策定しました。私たち教員は、日々の実践により、策定したスクールミッション、スクールポリシーに魂を吹き込みたいと思っております。生徒にこうした力を身に付けさせるためには、毎日の授業を大切にすることはもちろ

んですが、部活動や学園祭に代表される学校行事等の機会に加え、現在、実施している地域との様々な活動やイベントの経験も重要と考えています。昨年以上に、「地域との連携」を積み上げ、八日市高校の魅力化、特色化を更に進めて行きたいと思っております。

結びになりますが、今後とも保護者の皆様と連携して、お子様の学力の向上と健全な成長を目指して精一杯取り組んでまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



始業式



**入学式・
新入生歓迎会**

部活動紹介(運動部) Do your best!

- ①年組 部長名
②活動の様子

男子バスケットボール



- ①2年4組 村井 遙
②部員が主体となって自分たちでチームの課題を見つけ改善しています。県大会でベスト4を目標に、八日市の攻めるバスケットで頑張ります。

水泳



- ①3年2組 谷口 陽
②水泳部では、リレーや個人種目での近畿大会の出場、自身のベストタイムの更新を目標として日々練習に取り組んでいます！

陸上競技



- ①2年4組 富田 桃那
②私たち陸上競技部は、全国大会や近畿大会出場を目標に、仲間と共に日々練習に取り組んでいます。

女子ソフトテニス



- ①2年4組 西澤 雫
②私たちは近畿大会出場を目標に、学年の枠を超え、真剣なところは真剣に、楽しむところは楽しんで活動しています。

男子ソフトテニス



- ①2年1組 疋田 城一郎
②団体ベスト4、個人ベスト16を目指して日々練習しています。楽しむことをポリシーにしているので、応援してください!!

女子バスケットボール



- ①2年6組 野々村 花凜
②私たちは県ベスト16を目標に、周りから応援されるチームを目指し、主に基礎練習を中心に明るく楽しく活動しています。

女子卓球



- ①2年7組 赤田 真悠
②自分たちで練習メニューを考えながら日々練習しています。近畿大会出場が目標です。1本1本を大切に！

男子卓球



- ①2年2組 西山 駈
②男子卓球部は団体戦での近畿大会出場を目指し、日々互いに高め合い練習に励んでいます。

アメリカンフットボール



- ①3年2組 清水 一志
②50年前の全国制覇をはじめ全国大会常連校であった本校アメフト部の幕を下ろします。OBのみなさん、ありがとうございました。

男子バドミントン



- ①2年2組 阪上 優一郎
②チームとして団体県ベスト8入りを目指し、個人では近畿大会出場を目指して、全員が昨日の自分を超えようと日々練習しています。

野球



- ①3年4組 石本 結士
②私たちは、何事でも初めの1を大切に日々練習に取り組んでいます。まず、挨拶、返事等の人間性を磨くことを心がけています。

サッカー



- ①2年7組 三好 柚太郎
②サッカー部は、2年生17人、1年生23人の計40人で活動しています。楽しい雰囲気の中で頑張っているため応援よろしくお願いします。

女子バレーボール



- ①2年6組 村嶋 優衣
②私たちは、日々の練習を大切にベスト8を目標に活動します。また、感謝の気持ちを忘れず応援されるチームを目指して頑張ります。

男子バレーボール



- ①2年3組 今野 正也
②私たち男子バレーボール部は「県大会ベスト8」を目標に日々切磋琢磨して練習に取り組んでいます。

女子バドミントン



- ①3年1組 岡本 愛帆
②団体戦・個人戦ともに1回でも多く勝てるように、日々練習に励みながら、チームとしての総合力を高めています。

剣道



- ①3年2組 安田 優斗
②剣道部は県大会ベスト4以上を目指して稽古をしています。時間を厳守し、皆で楽しく一生懸命取り組んでいます。

女子ハンドボール



- ①2年5組 高藤 ひびの
②私達は近畿大会出場を目標に活動しています。仲の良さを活かして助け合い、お互いを高め合いながら目標達成に向け頑張ります。

男子ハンドボール



- ①2年6組 井上 博貴
②僕たちは近畿大会出場に向けて日々練習に励んでいます。近畿大会出場に一歩届かなかった悔しさをバネに頑張っていきたいです。

祝 近畿大会出場おめでとうございます！

【水泳】

男子

向井智希(2年) 100m背泳ぎ6位・200m背泳ぎ3位
村西詩音(2年) 100m平泳ぎ4位・200m平泳ぎ5位
山藤連音(2年) 100mバタフライ6位・200mバタフライ2位
白谷勇二(2年) 200m背泳ぎ6位・200m個人メドレー6位
400mフリーリレー4位・800mフリーリレー3位
400mメドレーリレー4位

女子

早川佳穂(1年) 100m平泳ぎ4位・200m平泳ぎ3位

【剣道】

男子団体 ベスト8 女子団体 ベスト8

【陸上競技】

野間口了(3年) 男子円盤投5位
藤田季恵(2年) 女子走高跳2位
村林杏奈(2年) 女子走高跳6位
加藤晴菜(3年) 女子砲丸投5位
女子4×100mR 4位(村林杏奈(2年)・富田桃那(2年)・加藤晴菜(3年)・若林愛珈(3年))

【卓球】

男子ダブルス 吉村梁佑(3年)・西山駈(2年)
女子ダブルス 福本真利亜(2年)・赤田真悠(2年)

【体操】

森 蒼汰(3年)

	学校名	R5	R4	R3
	北海道		(1)	1
国 公 立 大 学	秋田	1		
	室蘭工業		1	
	岩手			1
	宇都宮			1
	筑波	2		1
	宇都宮	2		
	横浜国立			1
	富山	2	3	
	金沢	1	5	2
	福井	1		
	山梨	1		
	信州	1		1
	静岡	1	1	1
	岐阜	1		
	名古屋	1		1
	名古屋工業	2	1	
	三重	3		
	滋賀	9	16 (1)	16
	滋賀医科		1	1
	京都工芸繊維		3	2
	京都教育	1	2	2
	大阪	2		1
	大阪教育	1	1	
	神戸		2	1
	奈良女子		1	
	広島	1		
	鳥取	1		1
	山口	2		1
	島根	1	1	
	徳島	4	4	1
	鳴門教育			1
	高知	1	1	
	香川	1		
	岡山	1		1
	九州		1	
	大分	1		
	九州工業		1	
	長崎			1
	宮崎		1	
	鹿屋体育			1
	名寄市立		1	
	釧路公立			1
	国際教養		1	
	都留文科	1		1
	横浜市立		1	
	高崎経	1	3	2
	富山県立		3	2
	福井県立	1	1	
	敦賀市立看護		2	1
	静岡県立		1	
	静岡文化芸術	1		1
	三重県立看護			1
	岐阜県立看護			1
	滋賀県立	19	25	27 (1)
	京都府立	1		2
	福知山公立			2
	大阪公立	2	4	
	奈良県立		1	
	神戸市立外国語		1	1
	岡山県立	1		
	県立広島			1
	福山市立			2
	尾道市立			1
	下関市立	1		1
	福岡女子	1		
	合計	74	87 (2)	85 (1)

学校名	R5	R4	R3
慶応	2	(1)	
青山学院	1		1
明治	1		2
東海	2		1
東京理科			2
早稲田	1		3 (2)
北里			1
金沢工業	7		1
愛知学院			3
愛知工業			1
中京	2	1	
中部		1	1
名城	2		2
鈴鹿医療科学			2
成安造形	3	2	
聖泉	1	3	8
長浜バイオ	14	7 (1)	19
びわこ学院	4	4	1
大谷	59	35	74
京都外国語	8	13	7
京都華頂	1	2	
京都看護	6	3	
京都光華女子	11	8	26
京都産業	109	72 (6)	101 (2)
京都女子	27	31	25
京都精華	4	4	9
京都先端科学	1	23	17
京都医療科学	1		1
京都橘	145	128 (7)	253 (4)
京都ノートルダム女子	6	5	4
京都文教	20	23	12
京都薬科	3	3	4
同志社	13	16	26
同志社女子	10	11	19
花園	6	4	3
佛教	44	65 (1)	48
平安女学院	1	3	
立命館	93	85 (9)	104 (3)
龍谷	242	237 (8)	290 (6)
藍野	1		2
追手門学院	11	12	7
大阪学院	2		4
大阪芸術		3	
大阪経済	5		1
大阪経済法科		31	1
大阪工業	16	13	22 (4)
大阪産業	4	16	12
大阪商業	3		
大阪樟蔭女子			1
大阪成蹊	5		2
大阪電気通信		16	9
大阪人間科学	1	2	1
大阪薬科			
関西	7	6	22 (1)
関西医科		2	
関西医療			
関西外国語	4	10	8
近畿	27	14 (3)	43 (3)
摂南	9	25	24
梅花女子			5
大手前	1	1	
関西学院		6	5
甲南	1		
神戸学院	3		
神戸薬科		2	
兵庫医療			1
武庫川女子	2	5	2
奈良学園		1	
その他	40	46	51
合計	992	1000 (36)	1291 (25)

過去3年間の
進路状況
(合格延数)

専門職大学			
学校名	R5	R4	R3
びわこリハビリ 専門職大学	2	3	3

文科省管轄外			
学校名	R5	R4	R3
滋賀職能開発 短期大学校	1	1	1
近畿職能大学校	1		

短期大学			
学校名	R5	R4	R3
滋賀短		4	1
京都経済短		1	1
京都外国語	2		
関西外大短		2	6
その他			

専門・専修学校			
区 分	R5	R4	R3
滋賀県立総合保健	4	3	4
滋賀県立看護	1		2
甲賀看護		1	
滋賀県済生会看護			3
ビジネス系	3	2	
理容美容系	2		4
その他	4	3	3

最終進路先			
区 分	R5	R4	R3
国立大学	42	46	39
公立大学	26	38	38
私立大学	175	168	210
私立短大		4	
専修・各種学校	10	6	10
就職	2		
その他	10	14	15
合計	265	276	312

※カッコ内の数値は既卒生の合格者数

PTA総会・

研修講演会を終えて

研修部長 種村 善之

令和5年5月13日(土) 八日市文化芸術会館大ホールにて、令和5年度PTA・講演会総会及び研修講演会が開催されました。ここ数年、新型コロナウイルス感染症対策のため開催されませんでした。が、昨年度に引き続き無事に開催することが出来ました。沢山の保護者の皆様にご参加いただきましたこと心よりお礼申し上げます。



総会では、山本会長の挨拶の後、高橋校長先生から八日市高校の教育方針や学生生活の心構えをお話ししていただき、各学年主任の先生からは、生徒の学年に応じたお話を聞かせていただきました。総会で議案とさせていた



案とさせていた。令和4年度事業報告・決算報告・監査報告や、令和5年度役員体制・事業計画や予算案等について全会一致で承認をしていただくことが出来ました。新型コロナウイルスも5類へ移行したことから、少しでも以前の活動へ戻ることを節に願います。

総会後の研修講演会では、昨年度に引き続き佛教大学副学長の原清治先生をお招きし、『これからの社会が求める「力」とは？』高校時代をどう過ごせばいいのか』と題し、ご講演をいただきました。

まず、学生生活で大切なことは勉強だけではなく、修学旅行や体育祭等の時間投資は子どもの認知能力を高め、体験を通じて自身の強みを理解するといったお話をいただきました。本校においては、棠楓祭という大きなイベントがあります。仲間と一つのイベントを作り上げる経験を通じ



て自己認知して貰えればと思います。また、文部科学省等の委員を務めておられることから、今後の大学入試の傾向や学生に求められる力のお話もしていただくことが出来ました。様々なエビデンスに裏打ちされており、ユーモアを交えた先生のお話はとても分かりやすく、あっという間の90分でした。今回は、保護者としての立場で聞かせていただきましたが、子どもを取り巻く教育環境が大きく変革していく中で、自分自身についても社会が求めているのか、改めて考えさせていただく機会となりました。

高校時代をどう過ごすのかは、長い人生の中でもとても意義深く大きな「体験知」を得る機会となります。本講演の内容を家族で共有し、子どもの人生を見守りたいと考えます。

PTA研修講演会
アンケートより

- ★これからは、「協働する力が大切」というのが印象に残りました。部活より塾という風潮がある中で、みんなと一緒に、同じ方向を目指してがんばる我が子を応援したいと思います。楽しいお話有難うございました。
- ★とても有意義な時間でした。ぜひ、子どもにも講演を聞かせてあげたかったです。自分は石器人だと改めて実感しました。今後は親の出来ることを考え直したいです。来年も聞けると嬉しいです。
- ★今後のコミュニケーション能力の必要性、そして親のコミュにケーション力が子どもの学力に密接に関わるということが分かり、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ★とても楽しい時間でした。私は先生がおっしゃっていたオノマトペをいつも娘から指摘されます。言語コード理論、勉強したいと思いました。原先生のファンになりました。
- ★体験がよいこと、非認知能力の大切さ、これからの社会が求める力(チームが組めるかどうか)を知ることができてよかった。とても楽しく、分かり易く話してくださり、ありがとうございました。
- ★父親もつれてくればよかったです。とてもためになりました。子どもに考えさせる、「自分の目で見て、耳で聞いて頭で考え、心で感じる。」大切にしたいです。
- ★親のコミュにケーション力、文化資本が子どもにとって大切なことがよく分かりました。協働する力、大切に育てたいと思いました。

研修部・学年部からのお知らせ

下記の行事を予定しています。
PTA会員の方なら、どなたでもご参加いただけます。
詳細は後日お知らせします。

■PTA研修旅行「大学訪問」

実施日：令和5年10月12日(木) 8:30～16:30(予定)
研修先：同志社大学今出川キャンパス
(大学説明・キャンパス見学)

■PTA教育懇談会「卒業生と語る会」

実施日：令和5年11月18日(土)
会場：八日市ロイヤルホテル

卒業生と語る会

大学訪問



友だちと

話し合うこと

保健人権課主任

川村 誠

八日市高校の人権教育で長年受け継がれている行事に、映画鑑賞とその後のクラス討論会があります。

昨年度は、2022年3月のアカデミー賞で作品賞などを受賞した『コーダ あいのうた』を鑑賞しました。『CODA』は「聴覚障がい」の親を持つ子ども」の意味です。4人家族の中で一人だけ耳が聞こえる高校生の少女が主人公。愛する両親と兄の手話通訳者を努めてきた彼女が歌の才能を見いだされ、音楽大学への進学を夢見るというお話です。

主人公が高校生であり、映画そのものも感動的で、生徒には好評でした。各クラスの討論も充実していました。感想の中で「様々な人の意見を聞いて理解を深めていく中で、多角的に見ることの大切さがわかった。印象に残った場面も人により全くなかった」と書いている生徒がいました。他者と意見を交換することの重要性を改めて認識できました。これからの人権学習でも積極的に取り入れていきたいと考えています。

進路実現に向けて

進路課 山田 隆宏

共通テストは、3年が経過し2022年度では多くの科目で平均点が下がり、2023年度では「数学IA」「数学IB」で平均点が約18点ずつ上がり、7科目の総合型平均点が、これまでのセンター試験の平均点に近づいてきました。問題については「複数資料の提示」や「日常での問題解決を意識した題材」といった共通テストの特徴を持った出題が随所に見られ問題分量がさらに増加しました。文章や資料を読み解き考える力が必要となっています。

大学入試は、受験者数が少しずつであるが減少しており現役生を中心とした入試となっています。国公立大学についても地方では志願者の減少が進んでいて、私立大学においては推薦入試は相変わらず難しい状況が続いていますが、一般入試については一部の大学以外は合格しやすくなっています。希望する進路で勝ち取るために最後まであきらめずに勉強を続けていくことが大切になっています。

また、進路決定については、科目の好き嫌いだけで決めず、やりたいことや取り組みたい課題を考え、どこに行けば学べるかをオープンキャンパスに参加をするなどして調べ考えるようにしてほしいと思っています。

自主・自律を目指す

生徒指導主任 奥村 倫成

八日市高校の生徒指導が目指すもの。それは、「自主」と「自律」です。

まず、「自主」の方から。本校は、生徒指導課の中に生徒会が含まれていて、5人の課員のうち3人が生徒会を担当しています。生徒会の守備範囲は、学園祭だけではありません。

日常生活においても、様々な活動を通して、自主的、主体的に行動できる生徒を育てることを生徒指導の目的に掲げています。

そして「自律」。ここでの「ジリツ」は、「自ら立つ」ではなく、「自ら律するの「自律」です。生活指導については、規範意識を育てるのが目的です。しかし、そのために、教師が先回りしてどうこう言うことはしません。生徒が、自ら考えて、何をしてよいか、何が過ちであったかを判断し、自らを律することができるようになる生徒を育てたいと考えています。

したがって、生徒たちへは、昔のように、頭ごなしにしかったり、「してはいけない」という否定文で表現したりするのではなく、何が悪かったかを自ら考えさせたり、「こうすべきだ」という肯定的な表現で伝えたりするよう心がけています。

成人年齢が18歳になっていきますので、高校3年になると、生徒は順番に成人になっていきます。私たち教師は、「高校生は未成年だ、まだ子どもだ」という認識を改めねばなりません。一人前の大人として尊重しつつ、良識と責任感を兼ね備えた健全なる社会人として卒業させねばなりません。

したがって、ご家庭においても、やってはいけないと否定する前に、なぜそれがいけないか、自ら考え判断させる習慣をつけていただきますよう、お願いいたします。ご家庭と学校の両輪が円滑に回ってこそ、子どもは正しく前へ進んでいきます。

最後に、いつもご協力いただいている連絡を2点よろしくお願いたします。

まず一点目は、登下校時の車での送迎についてです。特に朝の登校時は、生徒の安全確保の面から学校敷地内への保護者のお車の出入りについてはご遠慮いただいております。また、正門付近、西門付近につきましても、通勤時間帯ということもあり、車の渋滞や事故等のリスクを回避するため、駐停車を控えていただくようお願いしております。生徒の車での送迎については、学校から少し離れた場所、安全を確認した上でお止めいただきますよう、重ねてご協力をお願いいたします。

二点目は、学校でのスマホ使用についてです。今や大人はもちろん、大半の高校生にとって最も重要な生活必需品の一つとなっています。学校としては、この便利なツールが、学びの場でマイナスに働かないように指導して参りたいと考えています。朝SHRの前に電源を切つて鍵のかかる個人ロッカーに保管し、基本的には、放課後のSHRが終わるまでは、使用は禁止しています。本校生徒指導の方針について、今後のご家庭のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

学習の振り返り

教務課主任 坂田 幸裕

評価の対象は「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」と3つの観点で評価されています。

まず「知識・技能」は、各教科で身につけるべきとされている知識やスキルについて、十分に習得しているかが問われます。

次に「思考・判断・表現」は、各教科教育の中で課題や問題に向き合って解決していく能力や、級友と協力しながら問題解決の糸口を見つけていく力などが問われます。

そして「主体的に学習に取り組む態度」は、各教科の内容を理解するために、生徒が「いかに学習を調整して、知識を習得するために試行錯誤しているか」を問われます。

では、主体的に取り組むとはどのようなことなのか？それは「単元等や授業の目標」について自ら取り組む姿勢が必要だということです。各教科の単元等には目標があります。つまり、それを達成し「知識及び技能」や「思考力・判断力・表現力等」を身に付けるために、主体的に学習に取り組む事が問われているということです。

この夏休みを機に振り返りをし、自らの学習状況を把握して、2学期に向けて学習の取り組み方を考えるのも良いのではないのでしょうか。



編集後記

今号は、先生方の紹介と『どこでもドア』があれば、今どこに行きたいかを載せました。みなさんならどこに行きたいと思われるのでしょうか。さらに、運動部の活動を紹介しました。近畿大会出場を決められたみなさん、頑張ってください。応援しています。初めての紙面作成でしたが、和やかな雰囲気の中で取り組みました。ご協力をいただいた皆様ありがとうございます。